新入生の皆さんへ

Welcome to Career Center !!

企業就職を目指す新入生の皆さんへ

失敗を恐れず様々なことに挑戦し、多くの経験を積んでください！

自分の将来の夢や仕事が分からないという人もいると思います。しかし、それを見つけるためにも、1年生から企業の情報に親しみましょう。もちろん1、2年生は授業や部活などを中心に学生生活の充実をめざすことが何より大切です。したがって就活準備については、学業等に注力すると共に、自分が何になりたいのか、あるいは自分の将来の仕事について考え、それを考えるきっかけを得るためにも、少しずつでもいいので、インターネットで企業を調べたり時折キャリアセンターのガイダンスに参加して視野を広げましょう。

薬学や看護の学生たちは、1年生から必修授業として、仕事や職場の知識や情報を学んで職業教育を受けています。それに対して、一般企業を志望する学生に対しては、自分の将来の仕事や職業について調べる時期が3年生後半や4年生からでよい、と言われるのはおかしな話だと思いませんか？企業志望者が企業活動について学ぶための必修授業はないため、学生が自ら自発的に動いて学んでいくことが必要です。

必修ではありませんが、キャリアセンターの「わたしプロデュース！」を初めとして、その他多数の自由に参加できる選択プログラムが皆さんのために用意されています。自分の将来について早くから準備したいと思う意欲的な学生が困らないように、キャリアセンターのイベントや共通教育のキャリア系科目など、1年生から企業について学べるガイダンスや授業が提供されていますので、積極的に活用してください。

1、2年生で就活のことを考えるのはまだ早いと言う友人や大人たちがいるかも知れません。しかし、もし企業志望の学生が就活のことを考えないとすれば、それは、自分の将来の人生と仕事を考えることから逃げることを意味します。「誰もやらない。だからやる」というマインドが重要です。自分の将来の人生と仕事を考えるのに、早すぎるということはなく、就活は準備さえすれば決して怖いものではありません。1年生から取り組むのは厳密に言えば就活ではなく、就活準備です。

就活準備の2本柱【①自分を知ること　②社会（企業）を知ること】

最善最強の就活準備は「学生生活の充実」

学生生活の充実　ー　ガクチカ（就活の基礎工事）

就職活動のエントリーシートや面接などで必ず聞かれる質問「ガクチカ」

「学生時代に力を入れて頑張ったことは何ですか？」

偏差値や学歴だけで就職が決まるなら、こんな質問は不要です。今、社会や企業が求めるのは、人から言われて動く「指示待ち人間」ではなく、自分から問題や課題を見出し、失敗を恐れず、その解決に向けて仲間と協力しながらチャレンジする主体的な人間です。ですから、学生時代に、特に仲間と共に、何かに打ち込んだ経験を積むことは極めて重要です。その際大切なのは、何をしたかではなく、どのようにしたかということ。派手な活動やキラキラした体験だけがガクチカではありません。どんなに地味なことであっても、それを真摯にやり遂げたのであれば、立派なガクチカになります。ガクチカは、学生の数だけあるのです。

それと同時に重要なのは、その経験を自分の言葉で表現できるということ、経験を振り返り、成長に繋がった経験の意味を考え、経験を言語化する能力です。

皆さんは大学という新しい世界に入って、まずは大いに学生生活を楽しんでください。学業、友人との交流、部活やアルバイト等、全ての経験を大切にしてください。それらの経験の積み重ねは、結果として、就活の基礎工事となります。

したがって、就活の最強最善の準備は、何よりも学生生活を充実させることです。すなわち学業、部活、サークル、ボランティア、バイト、留学、読書、趣味など、何かに打ち込んで自らの経験値を高めると共に、その経験とその意味を言語化できるよう、普段から本や新聞を読み、文章力、語彙力の向上に努めてください。

将来の目標を持ち、その目標現実に向けて学生生活を充実させている人は、就活で苦労することはありません。
それどころか楽しむことさえできるのです。

新入生の皆さんへ

Welcome to Career Center !!

目標と成長！

夢や目標、将来の自分への見通しを持つことは、充実した学生生活に繋がります。
目標から逆算して、今、何をがんばればよいかを理解し、努力して、成長するからです。

しかし、今、夢がなくても大丈夫です。

ただ、次の二つのことを大切にしてください。

1. **目の前の仕事に、一生懸命に取り組むこと**
2. **自分はどうしたいか、自問自答し続けること**

それが、次の扉を開きます。

※大学では、授業受講と並行して、自分から動いて、学内外の様々なイベントに参加しましょう。活動の量と質の差が、あなた自身の成長の差となります。

授業としてのキャリア支援プログラム（キャリア教育）

共通教育科目のキャリアデザイン科目群

　将来、社会人として仕事をする力を養うためにも、ぜひ積極的にディスカッションやスピーチなどがある対面授業に取組みましょう。約20科目開講されていますが、すべての授業でアクティブラーニングを導入しています。
　卒業後の目標や仕事を考えることが、学生生活の充実につながります。将来なりたい自分を考えながら、他の学生とディスカッションしたり、皆の前で自分の意見や目標を話すなどの、グループワークを行うことにより、思考力・発言力・行動力・コミュニケーション力などが身につきます。
　これまでは、キャリアは企業が考えてくれたのですが、これからは自分のキャリアは皆さん自身が考える時代にです。特に人生100年時代を迎え、多様な働き方が求められるようになり、一人ひとりが自分にふさわしい生き方や働き方を考えておく必要があります。ぜひ1年生から「キャリアデザイン科目」を受講してください。

※1年生対象のアクティブラーニングの少人数の対面授業「初年次ゼミ・学び発見ゼミ」もお勧めします。コミュニケーション力向上にも役立ちます。詳細は、MUSESでシラバス、または共通教育のホームページをご覧ください。

キャリアセンターは、１年生から利用することができます。まずは気軽にお立ち寄りください♪

スタッフ一同、皆さんとお会いできることを楽しみにしています！

※1年生から、将来やりたい仕事やなりたい自分について考え目標を持つことは非常に重要です。そのため、「わたしプロデュース！」をはじめ、様々なキャリア支援プログラムを積極的に活用してください。
※仕事と人生について学べる共通教育の「キャリアデザイン科目群」も1年生から受講しましょう。